

平成30年度守谷市自治会連絡協議会第5回代議員会

○日 時 平成31年2月26日(火)
午後6時30分～午後7時08分

○開催場所 守谷市役所 和室

○出席者
・自治会連絡協議会代議員(代議員15名)
・市民協働推進課職員(3名)

○協議事項 (1) 道路愛称プロジェクトの企画書について
これまでの協議結果に基づき作成した企画書案について協議を行った。

《意見等》

(代議員) 表紙タイトルについてだが、「企画書」というタイトルは堅い気がする。内容も「企画書」というほど盛り込まれていないので、例えば「道路愛称プロジェクトの提案」など、簡単なタイトルにしてはどうか。また、表紙裏「2. 当企画書の扱いについて」の文章2段目に「なお、この企画は～」とあるが、後ろ向きである。実施されるかどうかは別として、せっかく市に提案するものなので、削除して良いのでは。

(代議員) まさにそのとおりだと思う。タイトルも文章の削除についても、そのように修正して良いと思う。

(代議員) 私もその意見はいい意見だと思う。

(代議員) 意見のとおりの修正で良いと思う。なお、文章の中に「企画」と「提案」の両方が使われているので、タイトルの修正に併せて、文章の中の文言も統一・調整する必要がある。

(代議員) 昨年は「提言」であった。どのような場合が「提言」で、どのような場合が「提案」や「企画」になるのかすみ分けしておくことも、今後必要かもしれない。

《協議結果》

- タイトルを「企画書」ではなく「提案」に修正。
- それに併せて文章中も修正する。※文脈に併せ、「企画」となっている

ものを「提案」として修正する。

- 「2. 当企画書の扱いについて」の文章2段目「なお、この企画は～」を削除。
- この内容で修正し、後日会長が市に提出する。

○協議事項（2）その他

自治会加入率の低下・自治会への加入について意見交換を行った。

（代議員）自治会員減少の手立てなどについて、他地区の皆さんとの意見交換をすることで、何か情報が得られればと思っている。日本全体が少子高齢化だと言わされてしまえばそれまでなのかもしれないが、何か他地区でのアイディアがあれば、せっかくの機会であるので教えていただきたい。

（代議員）自治会に入ってくれるのを待っていては、新しい会員はなかなか入ってこない。会長をはじめ、役員等の努力も必要だと思う。

（代議員）下新田のスタンスとしては、「来るものは拒まず、去る者は追わず」という考えでいる。

（代議員）北守谷地区は比較的団結しているように見える。

（代議員）北守谷地区全体としては分からぬが、薬師台二丁目では、比較的転入してきた方が加入してくれている。加入の際には町会のイベント案内や加入のメリットをPRし、併せて未加入の方へも積極的に干渉するようにしている。

（代議員）役員が回ってくると退会する場合が多い。条例等でやや強制してでも、自治会に加入させるようにしてはどうか。

（代議員）自治会に加入しない意見として、「メリットがない」と言われることがある。分かりやすいメリットを提示する必要がある。また、子どもがいる世帯は、子ども会の関係もある、加入する場合が多い。自治会連絡協議会として、「自治会に入らない場合のデメリット」を考えてみてもいいかもしれない。

（代議員）自治会加入率向上に対する特効薬はないと思う。地区によって状況や世代構成も違う。各自治会でそれぞれどうするか考えなければならない。

※時間により会議を終了し、これをもって今年度の代議員会を終了した。

【閉会】